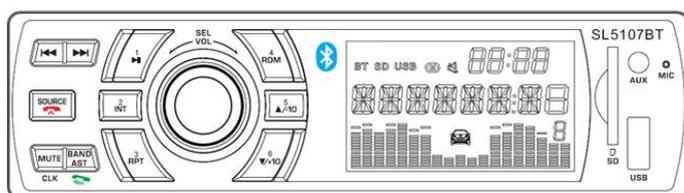


SL5107BT

取扱説明書



保証書別添付

このたびは、SL5107BTをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。

目次

安全上のご注意	2
---------	---

ラジオ・オーディオを操作する	5
----------------	---

オーディオソースを切り替える	5
----------------	---

時刻を合わせる	5
---------	---

音質などを設定する	6
-----------	---

Bluetooth 機器と本機を接続する(ペアリング)	6
-----------------------------	---

AM・FM ラジオを聞く	7
--------------	---

USB メモリ/SD カード/Bluetooth オーディオを再生する	7
-------------------------------------	---

ハンズフリーで通話する	8
-------------	---

携帯電話と本機を接続する(ペアリング)	8
---------------------	---

ハンズフリー通話する	8
------------	---

故障とお考えになる前に	9
-------------	---

接続のしかた	10
--------	----

仕様(スペック)	11
----------	----

安全上のご注意

警告

ここに記載されていることをお守りいただかないと、生命の危険または、重大な傷害につながるおそれがあります。お客様自身と周囲の人々への危険を避けたり減少させたりするため必ずお読みください。

● **本機はDC12VⒶース車専用です**

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。
火災の原因となります。

● **運転者は走行中に操作をしないでください**

必ず安全な場所に停車させてから操作してください。
交通事故の原因となります。

● **本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください**

交通事故の原因となります。禁止された場所に駐・停車することは法律で禁止されています。

● **運転者は走行中にディスプレイを注視しないでください**

前方不注意となり事故の原因となります。
運転者が走行中にディスプレイを注視することは法律で禁止されています。

● **運転者は走行中に携帯電話(スマートフォン)や外部入力機器を操作しないでください**

交通事故の原因となります。
運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。

● **運転中は、安全運転の妨げにならない音量に設定してください**

車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。

● **USBメモリやSDカードの差し込み口に異物を入れないでください**

火災や感電の原因となります。

● **本機を分解したり、改造しないでください**

事故、火災、感電の原因となります。

● **機器内部に水や異物を入れないでください**

発煙、発火、感電の原因となります。

● **故障や異常の状態のまま使用しないでください**

次のような異常が発生した場合、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店に相談してください。

- ・音が出ない
- ・水がかかった
- ・煙が出る
- ・異臭がする
- ・音声が割れる、ゆがむ

事故、火災、感電の原因となります。

● **雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください**

落雷により感電の危険性があります。

- ヒューズを交換するときは、必ず規定容量(アンペア数)のヒューズを使用してください**
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 取り付け場所を変更するときは、安全のためお買い上げの販売店へ依頼してください**
取り外し、取り付けには専門技術が必要です。誤った取り扱いをすると、火災や故障の原因となります。
- 接続したポータブルオーディオや接続コードを、SRSエアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください**
SRSエアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグが展開したときにポータブルオーディオが飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。
SRSエアバッグ展開場所については、車の説明書をご覧ください。
- ポータブルオーディオや接続コードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で固定してください。**
運転に支障をきたし、交通事故の原因となります。

▲ 注意

ここに記載されていることをお守りいただかないと、お車や装備品の故障や破損につながるおそれや、正しい性能を確保できない場合があります。

● **本機に強い衝撃を与えないでください**

故障の原因となります。

● **パネルにジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください**

そのまま放置しておくと、故障の原因となります。

● **エンジン<ハイブリッドシステム>をかけた状態でご使用ください**

バッテリー<補機/バッテリー>上がりの原因となります。

● **極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります**

とくに夏季は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてください。

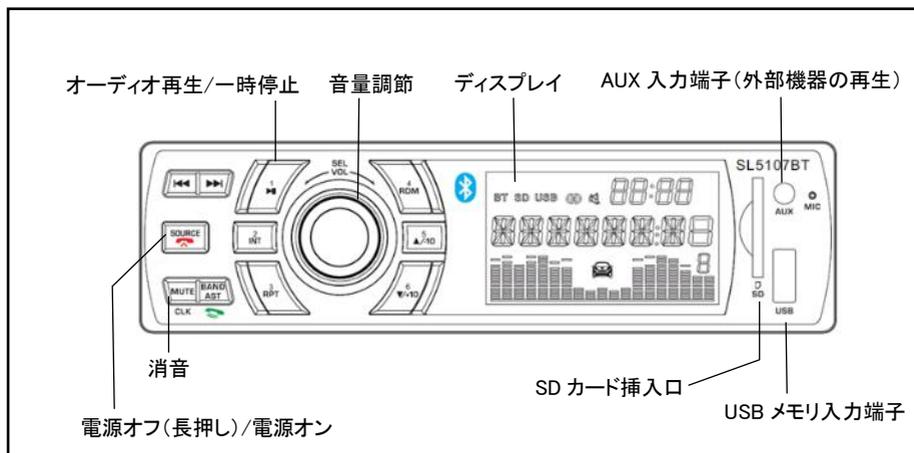
● **携帯電話や外部機器を車内に放置しないでください**

直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形、変色したり、故障するおそれがあります。

● **接続コードや外部入力機器に手や足を引っ掛けたりしないよう注意してください**

接続コードや外部入力機器の破損につながるおそれがあります。

ラジオ・オーディオを操作する



オーディオソースを切り替える

SOURCE ボタンを押すごとに、オーディオソースが AM/FM→AUX→BT AUDIO→USB→SD→AM/FM に切り替わる。

・オーディオソースは、使用可能なソースのみ表示されます。

時刻を合わせる

1. MUTE/CLK ボタンを長押しすると、「時」が点滅し、時間調整モードに切り替わる。
2. SEL/VOL ノブを回して、「時」を合わせ、SEL/VOL ノブを押す。
3. 点滅している「分」を、SEL/VOL ノブを回して合わせ、数秒待つと点滅が点灯に変わり、時刻表示が確定する。

音質などを設定する

SEL/VOL ノブを押すごとに、BAS→TRE→BAL→FAD→LOUD→EQ→STEREO※→LOC※→AREA※→BEEP の順で切り替わる。各設定は、SEL/VOL ノブを回して選択する。

※：ラジオのみ表示

BAS	低音量の調整
TRE	高音量の調整
BAL	左右音量バランスの調整
FAD	前後音量バランスの調整
LOUD	低・高音域の音量補正のオン/オフ
EQ	音楽ジャンルに合わせた音質設定
STEREO	FM ステレオの設定 (STEREO/MONO)
LOC	ローカル局受信のオン/オフ
AREA	地域選択 (設定は、JA から変えないこと)
BEEP	操作ブザー音のオン/オフ

Bluetooth 機器と本機を接続する(ペアリング)

Bluetooth オーディオを再生するためには、携帯電話/ポータブル機と本機を Bluetooth 接続する必要があります。

1. 携帯電話/ポータブル機の Bluetooth 設定画面から、「SL5107BT」を検索する。
2. 機器名称を選択し、接続を選択する。接続が成功すると、BT が点滅から点灯に変わる。

・Bluetooth 接続できないときは

携帯電話/ポータブル機側の設定を削除し、手順1からもう一度操作してください。

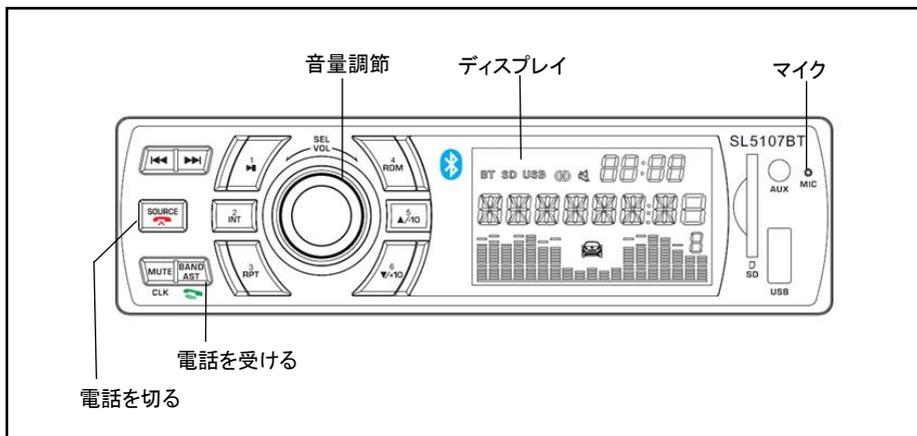
AM・FM ラジオを聞く

 	短押し	<ul style="list-style-type: none"> 受信可能な放送局を、オートモードでサーチする マニュアルモードに切り替えた後、周波数を切り替える
	長押し	マニュアルモードに切り替わる(MANUAL)。マニュアルモードで数秒操作しないと自動的にオートモード(AUTO)に戻る。
1~6 (プリセットボタン)	短押し	記憶(プリセット)されている放送局を受信する
	長押し	現在受信している放送局を、記憶(プリセット)する
	短押し	押すごとに、FM1/FM2/FM3/AM1/AM2 に切り替わる
	長押し	受信可能な放送局を、1~6 ボタンに記憶(オートプリセット)する

USB メモリ/SD カード/Bluetooth オーディオを再生する

 	短押し	ひとつ前・ひとつ後の曲を再生する
	長押し	曲を早送り/早戻しする
	USB メモリ/SD カード: 再生中の曲をリピート(RPT ONE)、全曲リピート(RPT ALL)が切り替わる	
	USB メモリ/SD カード: ランダム再生のオン/オフが切り替わる(RDM ON/RDM OFF)	
  	短押し	USB メモリ/SD カード: 10 曲前、10 曲後の曲を再生する
	長押し	USB メモリ/SD カード: フォルダがあるとき、ひとつ前・ひとつ後のフォルダに切り替わる
	USB メモリ/SD カード: INT ON が表示され、10 秒間ずつ全曲再生する。もう一度押すと、INT OFF が表示され、曲の再生に戻る。	

ハンズフリーで通話する



携帯電話と本機を接続する(ペアリング)

ハンズフリーで通話するためには、携帯電話と本機を Bluetooth 接続する必要があります。

1. 携帯電話の Bluetooth 設定画面から、「SL5107BT」を検索する。
 2. 機器名称を選択し、接続を選択する。接続が成功すると、BT が点滅から点灯に変わる。
- ・Bluetooth 接続できないときは
携帯電話側の設定を削除し、手順1からもう一度操作してください。

ハンズフリー通話する

ハンズフリー使用中は、BT TALK が表示されます。

	短押し	電話を受ける
	連続 2 度押し	Bluetooth オーディオ使用中、最後にかけた番号にリダイヤルする
	<ul style="list-style-type: none"> ・電話を切る ・着信拒否する 	

故障とお考えになる前に

■ 共通項目

症状	考えられること	処置
音が出ない	音量が0になっている	音量を調節してください
	ミュート(消音)がオンになっている	ミュート(消音)オンを解除してください
	配線が適切でない	配線を確認してください
前または後ろのスピーカーから音が出ない	前後スピーカーの音量バランスが調整されている	前後の音量バランスを調整してください
左または右のスピーカーから音が出ない	左右スピーカーの音量バランスが調整されている	左右の音量バランスを調整してください
記憶(プリセット)した放送局が消去された	お車の定期点検などでバッテリーを外した	もう一度記憶(プリセット)し直してください

■ AM・FM ラジオ

症状	考えられること	処置
受信の感度が悪い	移動により、受信状態が悪くなった	受信状態の安定した場所に移動してください
	アンテナが正しく接続されていない	アンテナの接続を確認してください

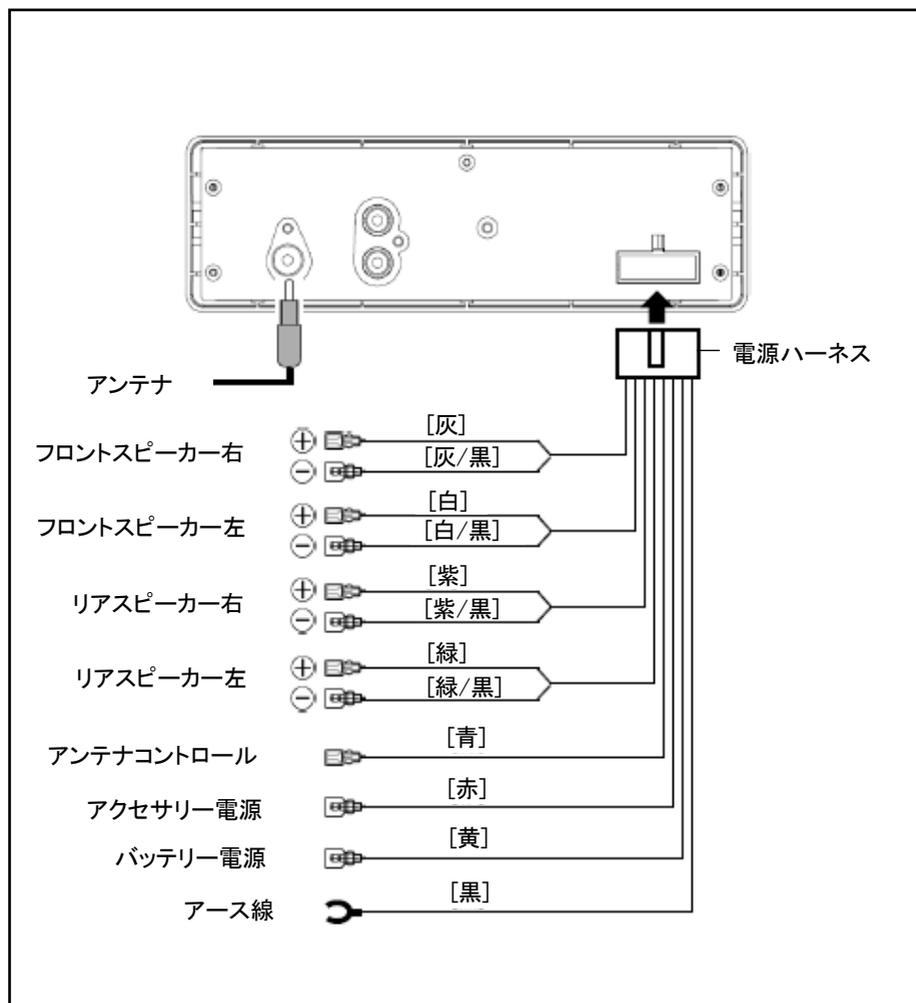
■ USB メモリ/SD カード

症状	考えられること	処置
MP3/WMA/WAV/APE ファイルが再生できない	ファイルが対応していない	対応しているファイルを確認してください
パソコンで作成した SD カードの曲を認識しない	ファイルが対応していない	対応しているファイルを確認してください

■ Bluetooth/ハンズフリー通話

症状	考えられること	処置
Bluetooth/ハンズフリーを使うことができない	携帯電話、ポータブル機等のバージョンが Bluetooth に適合していない	Bluetooth Specification Ver.2.1 の機種を使用してください
Bluetooth 接続ができない	携帯電話、ポータブル機等の Bluetooth 機能が有効状態でない	携帯電話、ポータブル機等の Bluetooth 機能を有効にしてください
電話を受けることができない	圏外である	「圏外」表示が消えるところまで移動してください
通話の状態がよくない	携帯電話と本機の距離が離れすぎている	携帯電話と本機を近づけてください

接続のしかた



仕様(スペック)

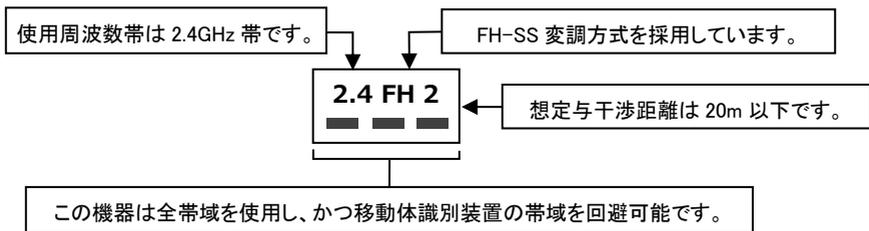
ラジオ・チューナー	受信周波数	AM: 522 ~ 1,629kHz FM: 76.0 ~ 90.0MHz
	実用感度	AM: 26dB μ V (S/N20dB) FM: 10dBf (S/N30dB)
		周波数特性
	ステレオセパレーション	40dB (1kHz/10kHz)
USB/SD カード	USB 規格	USB2.0 (Full speed)
	USB 最大供給電流	1A
	ファイルシステム	FAT 16/32
	USB/SD 容量	最大 32GB
	SD カード規格	SDHC Class2 ~ 10/UHS Class1,3
	歪み率	1%以下
	周波数特性	100Hz ~ 10KHz (\pm 3dB)
	S/N 比	65dB (1kHz)
	チャンネルセパレーション	60dB
	音声データ形式	MP3 (.mp3)、WMA (.wma)、WAV (.wav)、APE (.ape)
	ID3 対応	ID3v2 に対応 (英数字のみ)
Bluetooth	規格	Bluetooth Ver. 2.1 + EDR
	出力	最大+6dBm (Power class 1)
	通信距離	A2DP: 約 20m、HFP: 約 3m
	対応プロファイル	A2DP V1.2、AVCTP V1.3、AVDTP V1.0、AVRCP V1.4、GAVDP V1.0、HFP V1.5、HSP V1.2、OPP V1.1、SPP V1.2
共通部	定格出力	15W
	最大出力	20W
	適合負荷インピーダンス	4 ~ 8 Ω
	電源電圧	DC9 ~ 16V
	消費電流	10A
	外形寸法	横幅 188 mm・高さ 58 mm・奥行 130 mm
	質量(重量)	0.59kg
	動作温度範囲	-20 ~ +65 (°C)
	保存温度範囲	-30 ~ +75 (°C)

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しないことがあります。ご了承ください。



Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc が所有する登録商標であり、本機は、これら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。

- この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。（上記 3 種の無線局を以下「他の無線局」と略します）この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。
- 製品に表示している周波数表示の意味は下記の通りです。



- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。本機に貼り付けてある以下のマークがあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。



メモ

メモ

商品のアフターサービスに関するお問い合わせは、
お買い上げの販売店までお願い致します。

090002-39120700

1701 (NF)